

事業者が特に力を入れている取り組み①		
評価項目	6-4-1	施設サービス計画に基づいて自立生活が営めるよう支援している
タイトル①	個別援助計画の策定と評価により支援方針の確立と実践が実効されています	
内容①	ケアマネージャーによるケアプランの策定を受け、利用者ごとの担当職員によって具体的支援内容・留意事項を定めた「個別援助計画」の作成がなされています。また経過記録中には1ヶ月ごとに担当者による評価が記されており、入所継続判定会議等に繋がられています。また家族が前向きになれる支援方法の説明と利用者にとって必要な計画の策定と実施を繰り返し、「最低限利用者の機能が維持する」という方針がとられています。	

事業者が特に力を入れている取り組み②		
評価項目	6-4-2	栄養バランスを考慮したうえで、おいしい食事を出している
タイトル②	多様な取り組みにより食生活に楽しみが加えられるよう工夫を施しています	
内容②	フロア毎に行われている調理レクリエーションでは、クレープ・ホットケーキ・ハンバーガーなど利用者に行える調理方法にて楽しめる企画がなされています。安全に配慮しながら行われており、利用者の腕前に職員が驚嘆する場面もあるほどです。またセレクトメニューの開催、家族との会食、各地の銘菓の紹介等々により利用者の生活に彩りが加えられるよう工夫が施されています。	

事業者が特に力を入れている取り組み③		
評価項目	6-4-7	日常生活の自立を支援するために必要な機能訓練を行っている
タイトル③	在宅復帰に向け、利用者との関わりを深くしながら支援がなされています	
内容③	利用者の機能訓練は、多様なメニューが一人ひとりの状態と状況に応じて個別のプログラムにより実施されており、在宅に向け自立に繋るよう支援がなされています。日常生活の中で、きめ細かなりハビリテーションが実施できるよう連帯した支援に努めています。また介護・看護職とも連携し、利用者との関わりを深くし、身体面だけでなく精神面のサポートについても注力し取り組んでいます。	